

2025 年度

ニチイキッズ東住吉保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026 年 1 月 5 日（月）～3 月 31 日（火）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月18日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチイキッズの保育理念「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」に則り、一人ひとりに寄り添い子どもの気持ちを尊重することを心がけた。 また、園内研修において学び話し合うことで、よりよい保育園づくりを目指した。
子どもの発達援助	毎日の朝礼・終礼において、子どもの様子、その日の出来事を共有し、全職員が同じ意識をもち、子どもや保護者と関わることが出来た。その時々の子どもの思いを大切にし柔軟な対応を意識しながら保育をすすめた。 子どもが出来たことを共に喜び、更に発達していけるような関わりを心がけた。
保護者に対する支援	職員は常に笑顔であり、保護者が話しやすい雰囲気づくりを徹底した。送迎時には子どもの様子をしっかりと聞き取り、伝え、成長と一緒に喜び合った。育児に対する不安や疑問にも寄り添い、同じ目線で考え助言するように心がけた。
保育を支える組織的基盤	会議や MTG では全職員が発言し、共通の認識を持ち、統一した保育が出来るよう努めた。不適切保育についての話し合いを多く設け、子どもの最善の利益を念頭に置き、接し方について日々確認をした。 ミーティングノートを活用し、気付きや思いを記し迅速な問題解決に努めた。

総評
朝礼・終礼を欠かさず行うことで全体共有が出来、子どもにしっかりと寄り添い関わることが出来た。日々の MTG では問題をその都度話し合うことで、スムーズな保育運営へと繋がった。 食育活動においても、栄養士と保育士の連携により、楽しみながら様々な活動を行い、食の大切さや知識を深める事が出来たと感じる。 次年度は更なる保育の質の向上に向け、自己研鑽、園内研修を行い、環境を見直し発達に見合った遊びの提供や活動について考え、個々の成長、発達を促せる保育に取り組みたい。